

平成21年度「やまなし子育て支援プラン」新規事業一覧表

区分 (節)	事業名	事業内容	事業の実施予定		目標単位	単位	実施計画(数値は目標)					事業化の背景	取組の効果	担当課	担当者 (内線番号)
			H21予定				H21 当初	H22 予定	H23 予定	H24 予定	H25 予定				
1(2) 多様な保育ニーズへの対応 (多様な保育サービスの提供)	やまなし保育サポーターモデル事業	保育所と保育サポーターが協働して、地域の実情に応じた子育て支援事業を実施する。 【数値目標】箇所数 H23 15箇所	H21.6月 補助要綱制定 H21.7月 事業説明 H21.8月 補助金交付申請書 5市町村 H21.9月 5市町村交付決定	実施箇所数	箇所			15				親子の集う場や一時保育サービスが地域に偏在し、サービスを利用できない地域の親子が存在している。また、サービスを積極的に利用しない親子へのアプローチも課題となっている。	地域ぐるみの子育ての促進	児童家庭課	水口 (3160)
2(1) 子育てにかかる負担感の軽減 (相談と情報提供)	子育てハーモニーひろば事業	スーパーマーケットやショッピングモールなど日常生活に密着したサービスを提供する施設において気軽に立ち寄れる「子育てハーモニーひろば」を設置し幅広い子育て支援サービスを提供する。 【数値目標】箇所数 H23 9箇所	H21.5月 実施要項制定、公募開始 H21.6月 実施計画書提出、審査、委託契約 H21.7月 事業開始 H21.10月 上期雇用状況報告 H21.12月 中間報告会 H22.3月 成果報告会、事業完了 H23.4月 下期雇用状況報告	実施箇所数	箇所			9				核家族化の進展に伴い、子育てに不安を抱えながら必要な情報が不足したり相談できない保護者が増加している。	子育てに対する保護者の不安感の軽減と孤立化を防ぐ。	児童家庭課	小林 (3168)
3(1) 次代を担う子どもたちの健全育成 (人とのふれあい)	農山漁村生活体験推進事業	自然の中での長期宿泊活動や社会奉仕体験をはじめとした様々な体験活動等を通じて、児童生徒の生活や学習における意欲や集団の一員としての態度など、社会人としての基礎的な資質の養成・強化を図る活動のための経費の補助 【数値目標】実施学校数 H23 15校	H21.4月 実施要綱制定 H21.4月 事業計画書、行動計画、予算書 5市町村(甲府市、山梨市、中央市、身延町、鳴沢村)から提出あり。 H21.6月 豊かな体験活動推進協議会で活動方針等確認 H21.6月 5市町村交付決定	実施学校数	校			15				核家族化の進展に伴い、家庭等で老人とふれあう機会が減少している。	ボランティアなど社会奉仕に関わる体験活動、自然・勤労生産に関わる体験活動の充実	教・義務教育課	小林大 (8224)
3(2) 次代を担う子供たちの健全育成 (自然とのふれあい)	やまなし緑育推進事業	どんぐりクラブ育成事業(既存事業を統合) 【数値目標】参加者数 H21 1,000人 緑育環境整備事業..校庭の芝生化、緑のカーテン、ピオトープ、大型緑化樹植栽等、緑や自然とのふれあいスペースの整備への補助(NPOや地域団体との協働によるもの)	緑育環境整備事業: H21.6~8月 要望等調査 H21.10 交付決定 どんぐりクラブ育成事業: H21.10.1~11.30のうち1か月間	延べ参加者数	人					1,000		地球温暖化など環境問題への関心が高まる中、学校林活動など、森林や自然を生かした環境教育が推進され、緑の果たす役割の重要性も再認識されている。また、幅広い世代の交流を進める上でも、学校や市町村、NPO等民間団体と連携した取り組みが求められている。	学校や保育関係施設の緑化を推進するとともに、整備後も環境教育の場として活用していくことができる	みどり自然課	深水晋一郎 (6522)
3(3) 次代を担う子どもたちの健全育成 (若者の自立促進)	児童生徒キャリア育成推進事業	児童生徒が「生きる力」を身に付け、社会の激しい変化に流されることなく、社会人・職業人として自立していくことができるようにするため、これまで行われてきた小・中・高等学校の教育活動を、キャリア教育の視点から見直し、12年間を見通したキャリア教育の指導体制を整備する。	小・中・高等学校キャリア教育推進会議の設置(5/28,10/22,2/23) 『小・中・高等学校における一貫したキャリア教育推進の手引き』の作成(今年度3月完成) 小・中・高等学校キャリアアドバイザー(推進中核教員)養成研修(6/16,7/8,20) 研究協力校による調査研究(押原中学校、押原中学校、甲府昭和高校)	-	-							子どもたちが将来に対して夢や希望を抱き、学ぶことや働くことの意義を理解し、意欲を高め、社会人・職業人として自己を生かしていく基盤となる能力や態度を身に付け、社会で自立して生きていくための「生きる力」を、はぐくむことが不可欠である。	キャリア教育の普及と一貫した指導体制の整備	教・義務教育課	窪田新治 (8223)
6(2) 子どもたちを取り巻く教育環境の充実 (豊かな心の育成)	環境学習指導者派遣事業(やまなし環境教育実践指針)	環境に関する知識・経験・意欲のある人材を募集し、県民に適切に指導できるやまなしエコティーチャー(環境学習指導者)として養成する。また、民間団体等が開催する環境保全に関する研修会等に講師を派遣することにより、県民の環境の保全及び創造に関する知識の普及啓発及び意欲の増進を図る。	H21.4~ やまなしエコティーチャー登録・派遣 H21.4 新規やまなしエコティーチャー募集 H21.6~9 新規やまなしエコティーチャー養成研修 H21.10 新規やまなしエコティーチャー登録 H21.10~ 新規やまなしエコティーチャー派遣 派遣回数50回	-	-							昨年度までの環境アドバイザー派遣事業は、事業開始から13年が経過し、新規環境学習指導者の育成や登録、県民の幅広いテーマ要望への対応が求められてきた。	環境の保全及び創造に関する知識の普及、意欲の増進	環境創造課	畑山 (6358)
6(5) 子どもたちを取り巻く教育環境の充実 (家庭・地域の教育力の充実)	放課後子どもプラン推進事業	放課後や週末等の子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを進める。小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の協力を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を行う。 【数値目標】実施箇所数 H26 50箇所	15市町村43教室	実施箇所数	箇所					50		多くの仲間と群れて遊んだり、地域の大人から声をかけられたりすることで、社会性や規範意識などを見つけ、豊かな心を育むといった環境が少なくなった。	安全・安心な子どもたちの居場所づくり。地域の教育力向上。	教・社会教育課	立川慶樹 (8367)